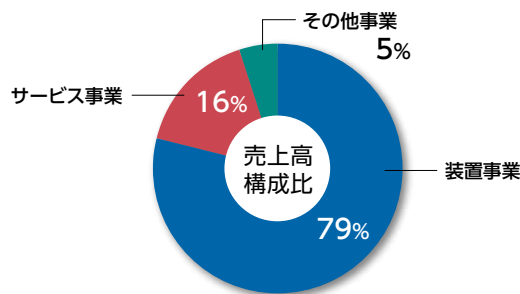


# 事業セグメント別概況



## 〈装置事業〉

- 環境試験器
- エナジーデバイス装置
- 半導体関連装置

## 〈その他事業〉

- 環境保全  
森づくり・水辺づくり・都市緑化
- 植物育成装置  
植物工場、研究用育苗装置

## 〈サービス事業〉

- アフターサービス・エンジニアリング
- 受託試験・レンタル

## 装置事業

環境試験器については、国内市場では汎用性の高い標準製品、カスタム製品ともに受注高・売上高は前年度比で減少いたしました。海外市場では、中国や東南アジアの売上高は前年度を上回りましたが、欧州、米国、韓国、台湾は減少いたしました。

エナジーデバイス装置については、二次電池評価装置、燃料電池評価装置いずれも低調に推移し、前年度比で受注高・売上高ともに減少いたしました。

半導体関連装置については、主にメモリ関連の投資が継続いたしました。受注高は前年度比で減少いたしました。売上高については前第4四半期受注の大型案件の売上計上があり増加いたしました。

装置事業全体では、前年度比で売上高は10.7%減少し、営業利益は売上高の減少により32.2%減少いたしました。

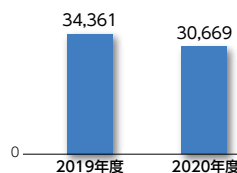


半導体などの電子部品用  
高度加速寿命試験装置

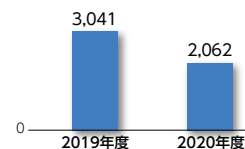


通信機器などの電子デバイス用  
計測システム (AMI)

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



## サービス事業

アフターサービス・エンジニアリングについては、第1四半期に活動の制限を受けましたが第2四半期以降に回復し、受注高・売上高ともに前年度並みとなりました。受託試験・レンタルについては、主に受託試験が低調に推移し、前年度比で受注高・売上高ともに減少いたしました。サービス事業全体では売上高は6.1%減少し、営業利益は売上高の減少や原価率の悪化により30.9%減少いたしました。



サービスエンジニア用ユニフォームを一新

## その他事業

環境保全事業および植物工場事業を中心とするその他事業では、植樹祭などのイベントの中止・延期により森づくりが減少するとともに植物工場の受注も低調に推移いたしました。売上高は、前年度に受注した植物工場の大型案件の売上計上があり22.4%増加し、営業利益は22.4%増加いたしました。



A-Plus社とエスペックミックが共同開発した自動化植物工場「Farm & Factory TAMURA」(福島県田村市)

